大津市外郭団体経営状況等調査票(令和5年度)

1.団体概要

団体名称	社会福祉法人 大津市社会福祉協議会				担当課 管課名	福祉部 福祉政策課	
代表者名	会長 竹内 俊彦			所	在	大津市浜大津四丁目1番1号	
設立年月日		昭和41年6月]30日	(設立許可日)	E	诏和41	年7月8日(設立登記日)
基本財産		4,000	千円	市出資額(出資出	(率)		0 千円 (%)
設立目的	大津市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。						
事業内容	①社会福祉を目的とする事業の企画及び実施 ②社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助 ③社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成 ④①から③のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業 ⑤保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡 ⑥共同募金事業への協力 ⑦福祉サービス利用援助事業 ⑧ふれあい相談事業 ⑨ファミリーサポートセンター管理運営事業 ⑪生活福祉資金貸付事業 ⑪生活福祉資金貸付事業 ⑪生活困窮者自立支援事業						達を図るために必要な事業
団体における	媒体	■ インターネッ HPアドレス http		■ 紙媒体 w.otsu-shakyo.or	.jp/		その他()
情報公開の状 況	公開 内容	■ 定款·寄付行		■ 役員名 ■ 組織情報			評議員名 経営改善計画

2.組織の状況(令和5年4月1日現在)

単位·人

			役 員			職員						平位.八	
				正規職員			正規職員以外の職員						
		団体職員	市退職者	市職員	その他	団体職員	市退職者	市職員	その他	団体職員	市退職者	その他	計
常	勤		1			32				13	1		47
非常	勤		1	1	13					12	1		28
												合計	75

3.職員の平均給与月額等の状況(令和5年4月1日現在)

正規職員(市	派遣職員を除く)	常勤役員			
平均年齢(歳)	平均給与月額(円)	平均在任期間(年)	総報酬額(円)(令和4年度)		
41.4	265,840	4.1	1,408,000		

^{※「}役員」は理事、監事、取締役、監査役とする。 ※ 常勤職員は、常時勤務を要する職員(原則、フルタイムで週5日勤務)、非常勤職員は常勤職員以外の職員(パートタイム等)とする。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
	資産合計	468,733	411,040	437,650
貸借対照表	負債合計	186,998	134,823	156,378
	正味財産(純資産)	281,735	276,217	281,272
	経常収益	421,265	361,106	370,546
正味財産 増減計算書	当期正味財産増減額	16,872	-4,739	5,788
70 #9\H 7F	当期末正味財産残高	281,735	276,217	281,272

※正味財産増減計算書は、社会福祉法人の場合は「事業活動計算書」、株式会社の場合は「損益計算書」に読み替えるものとする。

5.大津市の財政的関与等

単位:千円

			ナ 一
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
補助金	124,717	115,495	116,438
指定管理料	_	_	_
受 託 料	162,011	160,444	164,454
短 期 借 入 金	_	_	_
長期借入金	_	_	_
債務補償に係る債務残高	_	_	_
備考			

6.主要事業(令和4年度事業)

0.3	<u> </u>	年』	Ŧ
	A — 1 d m — —	事業費	
No.	主要な事業の概要		
1101	計画期間・事業の達成目標・実績	市支出額(円)	市支出割合
	法人運営事業/【社会福祉事業】	令和34	
	法人事務局運営事業	119,568	,315
	寄付金活用事業	106,008,154	89%
I		令和44	= #
1		143,902	
		•	
		106,762,096	74%
	企画推進事業/【社会福祉事業】	令和34	下 度
	地域福祉活動計画推進事業 災害ボランティアセンター運営事業	7,285,0	001
	社会福祉大会開催事業 大津市社協功労者顕彰及び追悼事業 ボランティアセンター運営事業 広報啓発事業	3,220,352	44%
	福祉教育推進事業		
П		令和44	
		6,507,5	061
		2,029,326	31%
	地域支援事業/【社会福祉事業】	令和34	下 度
	学区社協活動推進事業 ブロック育成事業	120,536	,461
	学区社協基盤強化助成事業 ファミリーサポートセンター運営事業 学区社協育成費助成事業 ふれあいサロン育成事業		
	学区社協追悼助成事業地域ネットワーク推進事業	108,172,983	90%
	福祉のまちづくり講座助成事業 歳末たすけあい募金配分事業	△ 1 1 1 1	- d .
Ш	ふれあい給食推進事業 地域包括支援センター職員出向事業 福祉団体育成事業	令和4年度 125.111.405	
	施設連絡会運営事業	123,111	,400
	生活支援サービス体制整備事業	112,371,485	90%
		112,571,405	3070
		令和34	上
	地域福祉権利擁護事業 生活福祉資金相談事業	117,357	
	相談支援事業 法外援護及び扶助事業	63,942,779	54%
	自立相談支援事業 子どもの学習支援事業 車いすリサイクル事業 法人後見事業		
IV	生活困窮者自立支援職員出向事業	令和44	
	子ども若者総合相談窓口設置事業	118,280	,254
		61,730,050	52%
	自動販売機設置運営事業/【収益事業】	令和34	FIF
	口刬纵儿饭以但是否书木/【牧皿书木】	լ դուշ-	下/天

	自動販売機設置運営事業	1,291,3	155
		0	0%
V		令和4年	F度
		1,415,6	98
		0	0%

※事業種別は、指定管理事業・公益事業・収益事業等を記入

7.改善、見直しの取組実績

<u>/. </u>	<i>。</i> 仍以祖夫稹
年 度	取組内容・改善、見直し内容
平成25年度	市からの出向職員を完全廃止
令和3年度	社協独自の給与制度、職員育成に向けた目標管理制度、同一労働同一賃金制度の導入
令和4年度	包括外部監査人及び市監査委員による監査の結果を受けた対応
	補助金交付基準に係る二重基準の見直し
	⇒学区社協育成費助成事業、学区社協追悼事業、学区社協ふれあい給食サービス事業の補助基準の見直しを実施
	補助金実績報告書等の正確な作成
	⇒実績報告書に添付するチェックリストの作成
	R3の実績に報告書に添付した資料を基にチェックリストを作成
	⇒事業ごとの速やかな実績報告書の作成
	各事業の終了時期の確認と実績報告書の提出時期を確認したが、特に学区社協の事業は3月まで実施している
	ものが多く時期を早めることは難しいため、学区社協へ統一報告様式の使用や11月に報告書の案内をするなど
	実施した
	⇒福祉政策課と社協の意思疎通の強化
	原則、月1回勉強会を実施して、社協の事業の進捗状況や次年度の予算についての説明を実施するなど意思疎通
	の強化を図った
令和5年度	補助金交付基準に係る二重基準の解消
	⇒令和5年度から、新たな交付基準により学区社協育成費助成事業、学区社協追悼事業、学区社協ふれあい給食サー
	ビス事業に係る補助金の交付
	補助金実績報告書等による正確な資料の作成と報告の改善
	⇒令和4年度の補助金報告資料をチェックリストに基づき作成
	⇒令和4年8月に終了した事業の報告を定例会で実施、その他の事業は3月まで実施しているため年度末に報告した

8.課題と対応方針

課題	対 応 方 針
補助金及び委託金の適正化	市と協議・連携をしながら進めていく